

2026年度 和泉短期大学 シラバス【専攻科】

授業科目名	ヒューマンソーシャルワーク		教員氏名	佐藤 美紀	
科目ナンバー	I -1・2-4				
学年	専攻科		開講学期	通年	
授業形態	講義		単位数	1単位	
必修・選択	専攻科		実務経験	介護福祉士	6年
テーマ	子ども・高齢者・障がいのある人や子ども、それぞれの分野での具体的な支援を習得する				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を養うための科目			○
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養うことができる科目			
	科目群Ⅲ 知識・技能	高齢者・障がいのある人を取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につけることができる科目			
	科目群Ⅳ 実践	身につけた価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積む中で学び直し、キャリア形成の基礎を培うことができる科目			
授業の概要	障がいのある子どもや高齢者のための音楽活動や障がいのある子どもへの支援の仕方、認知症の方々への地域活動の実際などを多角的に学びます。子どもから高齢者、障がいのあるなしに関わらず、ライフステージに合った支援の方法を学びます。				
授業の到達目標	①障がいのある子どもや高齢者への音楽を使った支援を習得することができる				
	②発達障がいを持つ当事者や家族の方の思いから支援の内容を説明することができる				
	③発達障がいのある子どもたちへの支援を習得することができる				
	④認知症の方への地域支援を説明することができる				
テキスト	なし				
参考書	なし				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グループクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○
	その他:				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験・筆記試験	0	実施しない		
	授業内課題・発表等	80	レポート4枚の提出80%		
	参加度・学習態度等	20	参加度・学習態度20%		
	その他				
再試験	行う	行なわない場合の理由			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	高齢者への音楽活動	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分
第2回	テーマ 内容	障がいのある子どもへの音楽活動	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分
第3回	テーマ 内容	発達障がいの当事者の語りから学ぶ支援の方法	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分
第4回	テーマ 内容	発達障がいを家族にもつ方の語りから学ぶ支援の方法	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分
第5回	テーマ 内容	発達障がいのある子どもへの支援の実際(放課後等デイサービスの見学)	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分
第6回	テーマ 内容	発達障がいのある子どもへの具体的な支援方法	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分
第7回	テーマ 内容	認知症高齢者への地域活動の実際	
	授業外学習	【事後】レポートの提出	55分

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポートを学生同士で共有し、学びを深めます。